

合併記念号

JAそらち南



2009年 2月 1日 JAそらち発足



そらち南農業協同組合

「空知」の地域と歴史を全面に出し、その南に位置する豊かな農業と未来を想いつつ、「そらち」をひらがなにすることにより雄大な「大空」と「大地」をイメージ。



ともに築こう未来に翔く農業を！

代表理事組合長 大友 伸彦

立春の候、組合員の皆様には、ご健勝にて本年の営農に思いをはせておられることと存じます。

私こと、この度、この新生「そらち南農業協同組合」の代表理事組合長に就任することになりました。

もとより微力ではございますが、心を新たに役職員一体となり組合員皆様のご期待にこたえるべく全力をあげて取り組んでまいりる所存でありますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

由仁町（旧由仁村）、栗山町（旧角田村）の両町に農業協同組合が誕生したのは、戦後の混乱が尾を引く昭和23年、そして創立60年目の平成20年10月に合併を決議、21年2月2日より新生「そらち南農業協同組合」が、新たな第1歩を踏み出しました。

農協組織は「一人は万人のために、万人は一人のために」という基本理念の基、組合員の経済的、社会的地位の向上を目指し、

組合員が自ら設立運営し、発足以来幾多の変遷を重ねながら、今日の組合員の「営農と生活」を支え、地域社会に貢献して参りました。

そらち南農協は、これまでの農協の歴史と使命を真摯に受け止め、今後も予想される経済社会の激変に適切に対応し、確固たる経営基盤を構築することにより、「農家が頼れる組織」として多様化する組合員の負託に十分にこたえ、地域社会でなくてはならない存在として、今後とも組合員の「営農と生活」を支える組織であり続けます。

近年の世界的な経済不況や社会不安、そして農業を取り巻く環境も国内外に多くの課題が山積しており、こうした情勢に対応するためには、アメリカ合衆国新大統領の「CHANGE(チェンジ)」のように、現在、全ての面で「変革」が求められております。

まさに私たちはこの難局に立ち向かうべく、そらち南農協にチェンジし、新JAPランに掲げた「地域農業の持続的な発展」、

「多様化する組合員ニーズへの適切な対応と所得の確保」、「安全・安心な農畜産物の提供と環境にやさしい農業の実践」、「協同活動を通じた地域社会への貢献と共生」、「組合員の負託にこたえる強固な経営基盤の確立」の5つを柱とした経営ビジョンの実現に向けて全力で取り組んでまいりる所存であります。

この新JAPランを的確に推進し、これまで60年に亘って築いてきた農業の歴史とこの地域を未来にはばたく農業として、次世代に継承していくため、役職員が丸となり、組合員の皆様とともに新たな歴史を切り開いてまいりますので、新JAPに対しましても変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。



農家が頼れる組織づくりと農業基盤強化！

代表理事専務 中島孝幸

立春の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、組合員の皆様をはじめ、関係各機関の多大なるご理解とご協力を頂き、新生「JAそらち南」がスタート出来ましたことを心より深く感謝申し上げます。

さて、私こと「そらち南農業協同組合」の代表理事専務に就任致しました。微力非才の身であります。組合員皆様の負託に応えるべく誠心誠意邁進する覚悟でございますので、なにとぞこれまで以上のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

由仁町農協・栗山町農協は発足以来60年を経過、幾多の変遷を重ねながら、組合員をはじめ歴代役職員の努力により地域農業の振興と農協経営の基盤を構築して参りました。

これまでの両農協の歴史と使命を真摯に

受けとめ、今後も予想される経済社会の激変に適切に対応し、確固たる経営基盤を構築することにより、「農家が頼れる組織」として多様化する組合員の負託に十分に込えられる「新しいJAづくり」を進めるべき役割が一丸となり地域農業の発展と農協事業確立に向けて邁進する所存であります。

今日、米国に端を発したサブプライムローン問題により経済が失速、景気動向に不透明感を与え、また一昨年からの続き、加工食品を中心に産地偽装、残留農薬などの問題が多発し、食品に対する「安全・安心」そして「信用」が問われています。新JAが時代の変化に対し、組合員の安心を確保し、経済的負担を軽減する協同組合精神に基づいた各事業の展開が今こそ必要性であります。

ここに新JAに結集し一致団結してこの困難な時代に立ち向かい、組合員と地域に密着した将来を見据えた方向に進むべく、

JAプランで告示した各重点施策など、精力的に取り組んでまいります。

新生「JAそらち南」におきましては、地域農業のさらなる発展、組合員皆様に対するより一層のサービスの充実、並びに信頼に込えうる健全経営の実現を念頭に、将来に向かって確固たる基礎を築き、大きく飛躍を図るとともに、皆様のニーズに対応しうるJAづくりを目指す所存であります。今後、組合員の皆さんの、ご理解とご協力。さらには、関係機関・団体のご指導・ご協力を心からお願ひ申し上げます。ご挨拶といたします。



「そらち南農業協同組合」発足に係る広報誌祝辞

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章

このたび、新生『そらち南農業協同組合』が誕生されましたことは、誠に意義深く系続連合会を代表いたしまして衷心よりお祝い申し上げます。

また、新生JA誕生までのJA役職員の皆様のご努力と組合員各位の時宜を得た英断に対しまして、深く敬意を表しますとともに、この合併実現に向けてご指導を賜りました空知支庁、由仁町、栗山町をはじめ関係機関の皆様には厚くお礼申し上げます。

さて、農業・JAを巡る情勢をみますと、19年より農政改革として米政策及び、品目横断的経営安定対策等が本格的に始動しましたが、手取水準の確保等のための要請運動を実施するなど、課題の多いスタートでありました。

また、昨年は水田フル活用などの政策転換がなされ、これらへの適切な対応が求められました。

最近の世界的な金融危機を受けた社会・経済不安の増大、生産資材の高騰等に よる農家経済への圧迫、更にWTO・EPA農業交

渉における先行きは依然厳しい環境で決着如何では北海道農業のみならず地域経済への甚大なダメージが懸念されます。

これら諸課題の克服のため、JAグループとしても全力をあげて運動を展開してまいりました。

一方、JA経営におきましても、金融制度改革に伴う会計基準の変更等諸制度の改正への対応はもとより、時代を先取りしたJAグループの自主的な改革を取り進める中、利用者にとって真に必要なサービスの提供と、より一層健全なJA経営を確立すること、組合員・地域の信頼を獲得することが重要であります。

そうした中で、地域農業の担い手を確保し・消費者への安全で安心な農畜産物の供給を行うため、合併JAの地域農業振興方策等で示したビジョンの実践により、恵まれた気象条件のもとで効率的な農業を实践されている当地域を、さらに成熟度の高い広域産地形成とブランド確立による農家経済の安定化と、求められるJA機能の発揮

に向け、役職員が一丸となつて一日も早く新JAの運営を軌道に乗せることが出来ますよう、また、組合員をはじめ、地域農業・地域経済に対し、更に、大きな貢献を果たすべく、経営力の一層の強化を実現されますことをご期待申し上げます。

新生『そらち南農業協同組合』の誕生を契機として、組合員の皆様、役員・職員の方々が、従前に増して新JAへの結集を強め、より一層、消費者に信頼される産地として、まさに新JAの“ともに築こう翔く農業を”のスローガンの如く発展されますことをご祈念申し上げますとともに、JAグループ北海道として、全力で支援させて頂くことを、お約束いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。

JA由仁町・JAくりやま合併 新生「JAそらち南農業協同組合」発足式

この日は新たなJAの旅立ちを祝う「JAそらち南」の発足式が行われた。

二月二日、JA由仁町・JAくりやまの二JA合併による新生そらち南農業協同組合の発足にあたり、午前十時よりJA本所開所式が行われ、椿原昭紀 栗山町長、竹田光雄 由仁町長、北海道中央会 長谷川幸男副会長、大友代表理事 組合長、中島代表理事専務、佐々木常務理事、岡岡代表監事らがテープカット、新生JAの除幕式を行い新事務所の開所を祝った。



新生JAそらち南の発足にあたり挨拶をする大友組合長



道中央会 長谷川副会長から合併奨励金を授与される大友組合長

その後、会場をJA本所三階大会議室に移し、役員・幹部職員および北海道中央会、来賓の臨席を頂き、新JAの発足式が行われた。

この発足式では、役員・幹部職員が紹介された後、大友代表理事組合長より「組合員の営農と生活を守る農協の確立を目指し役員一体となって頑張ります」と発足に当たっての挨拶を述べた。

また、来賓の椿原栗山町長、竹田由仁町長、北海道中央会 長谷川副会長から祝辞を頂き、新生JAそらち南は新たな第一歩を踏み出した。



新生JAそらち南 全役員

新生JAそらち南

- ・正組合員数 1,631人 (991戸)
- ・准組合員数 3,197人
- ・職員数 146人

(平成21年2月2日現在)

役員紹介



常務理事

佐々木 稔 (栗山)



代表理事専務

中島 孝幸 (栗山)



代表理事組合長

大友 伸彦 (仕仁)



石川 富夫 (由仁)
総務委員会 副委員長



松井 隆典 (由仁)
農家経済対策委員会 委員長



荒瀬 憲一 (由仁)
経済委員会 委員長
(由仁地区担当)



北 輝英 (栗山)
筆頭理事・総務委員会 委員長
(栗山地区担当)

理事



山本 博行 (由仁)
経済委員会 委員



清水 哲雄 (栗山)
総務委員会 委員



楢場 一敏 (栗山)
経済委員会 委員



国田 俊幸 (栗山)
農家経済対策委員会 副委員長



細山 孝一 (栗山)
経済委員会 副委員長



斉藤 和邦 (由仁)

参事



角田 伸慶 (栗山)
員外監事



萩生田祥潔 (由仁)



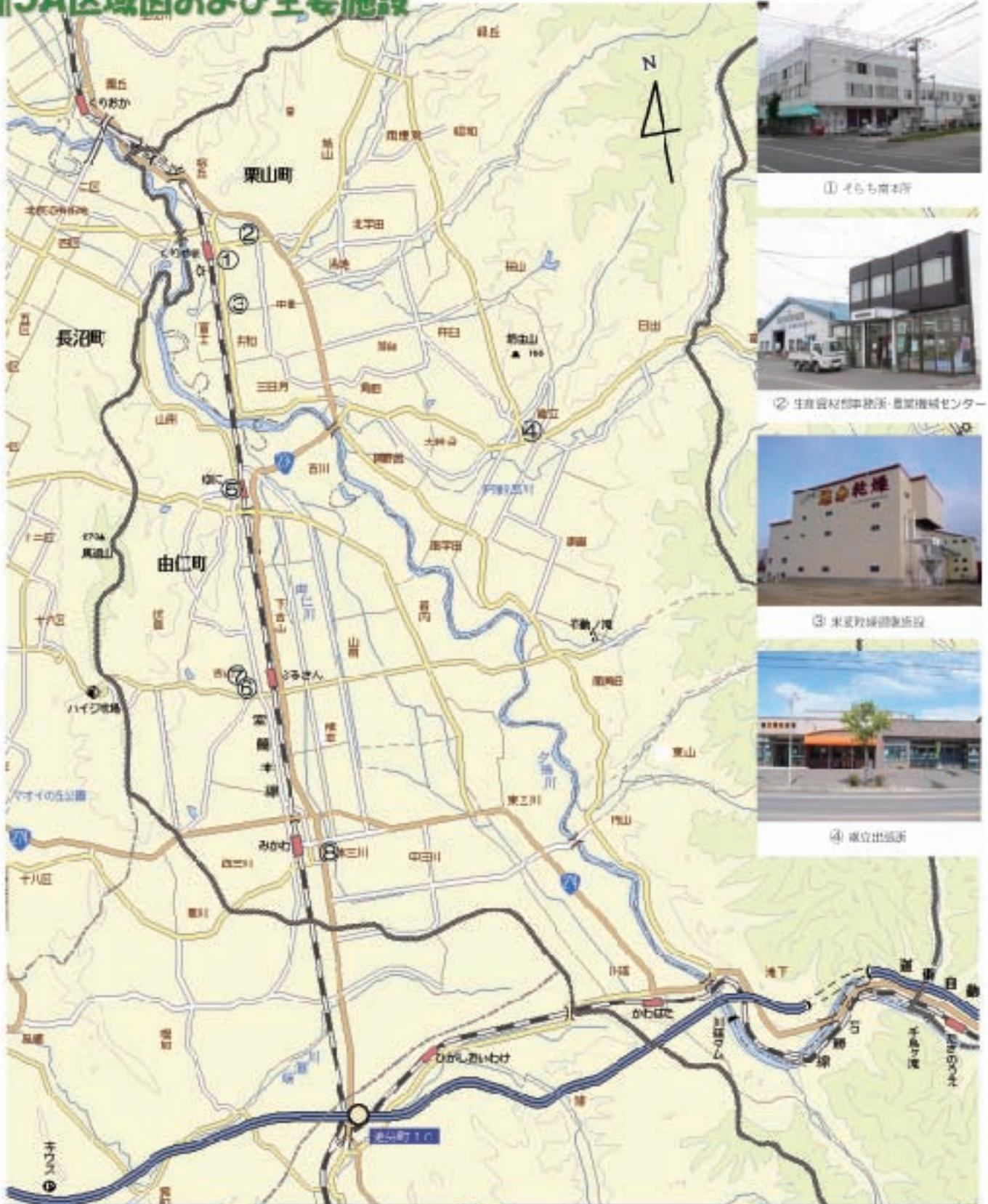
松岡 裕 (由仁)
常勤監事



國岡 正好 (栗山)
代表監事

監事

新JA区域図および主要施設



① いらち南支所



② 生産者村センター・農協機械センター



③ 米麦乾燥施設



④ 麻立出張所



⑤ 由仁支所



⑥ 由仁留置センター

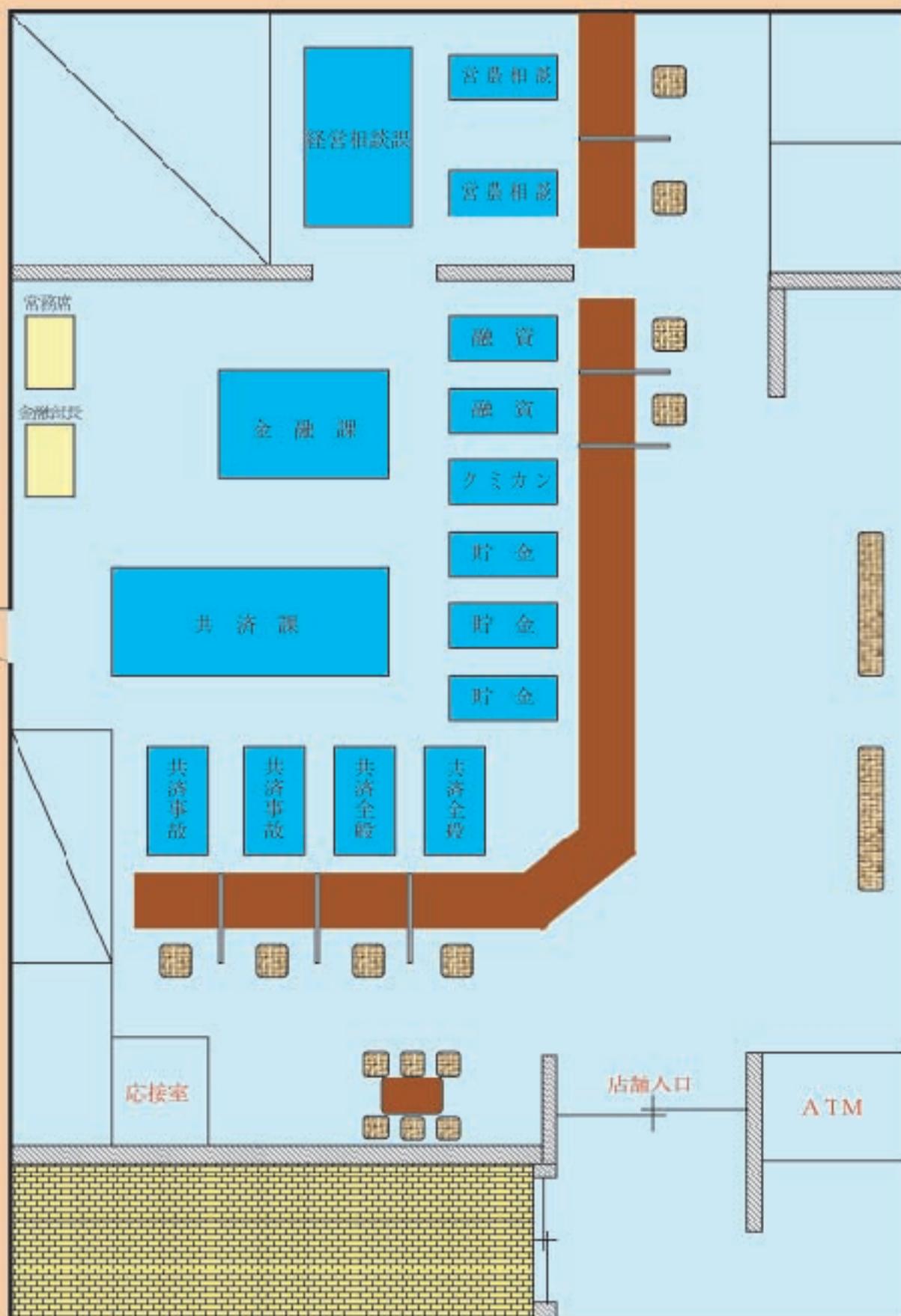


⑦ 水岡支所



⑧ 三川支所

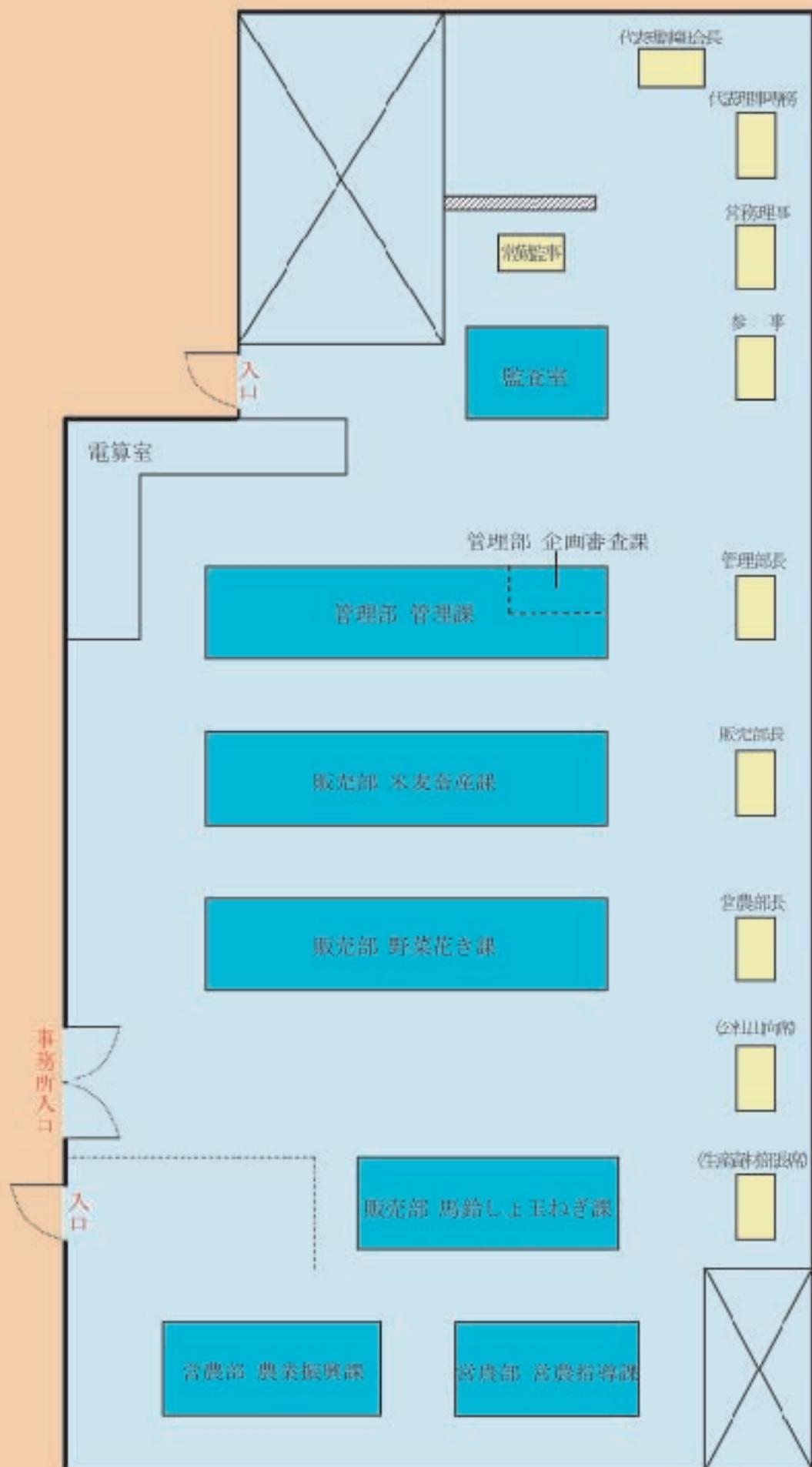
本所金融店舗配置図(一階)



どうぞ、お気軽にお越し下さいませ。

尚、生産資材店舗・由仁支所・由仁営農センター・各出張所の配置図は次号掲載予定です。

本所事務所配置圖(二階)



監査室および管理部

職員紹介

後列左より 管理係平田係長、同係飛渡職員、同係嶋田主任
(和納職員)、同係赤尾職員、同係大林職員
企画審査係佐々木主任

前列左より 管理課永山課長補佐、監査室白勢課長
監査室高崎室長、管理部中川室長
管理課嶋海課長、企画審査課稲田課長



() 嘱託
() メリワーク職員
() メリワーク臨時

金融部



後列左より 共済係村上職員、経営相談系大湊職員、共済係角島職員
金融係糸塚主任、(共済係高橋職員)

中列左より 金融係毛利職員、同係菊池職員、(共済係有塚職員)
共済係石黒職員、同係武田職員、経営相談係瀬川職員
(金融係山本職員)、同係清水職員、同係河合職員
金融係小野寺職員、共済係山田職員

前列左より 金融係杜名係長、経営相談課藤沢課長
経営相談課工藤統括課長、金融部公村部長
金融課本田課長、共済課山川課長、共済係市川係長
共済係古尾係長

() 嘱託
() メリワーク職員
() メリワーク臨時

販売部米麦畜産課



後列左より (米麦係小林職員)、同係渡辺職員、(同係福田職員)
米麦係古田職員、畜産係宮本職員、米麦係村岡職員
米麦係黒川職員、米麦係山内職員

前列左より 米麦係西澤係長、米麦畜産課清水課長、
販売部大田部長、米麦畜産課高尾統括課長
米麦係石田係長、畜産係田村係長

営農部



後列左より (営農指導係中村職員)、農業振興係共田職員
営農指導係坂森職員、農業振興係富裡職員
農業振興係高橋職員

中列左より (営農指導係鈴木(由)職員)、(同係国田職員)
(営農指導係野呂職員)、同係鈴木(貴)職員

前列左より 農業振興課佐野課長、営農部島部長
営農指導課藤田課長、同係柄澤係長

() 嘱託
() メリワーク職員
() メリワーク臨時

販売部野菜花き課



後列左より (野菜係府川職員)、同係山本職員、花き係成田職員
野菜係森職員、同係佐川職員、花き係原田職員
野菜係高橋職員
前列左より 野菜係後藤係長、野菜花き課岩崎課長
野菜花き課岩崎(慶)課長補佐、花き係田崎職員

販売部馬鈴しょ玉ねぎ課



後列左より 玉ねぎ係向井職員、馬鈴しょ係藤本職員
玉ねぎ係鈴木職員、馬鈴しょ係加藤職員
前列左より 馬鈴しょ係山本職員、玉ねぎ係河端職員
馬鈴しょ玉ねぎ課山崎課長、馬鈴しょ係佐藤係長

[] 嘱託
< > メリワーク職員
() メリワーク臨時

生産資材部生産資材課



後列左より (資材係奥野職員)、(同係中川職員)、同係橋場職員
資材係阿部職員、(農業機械係安達職員)、資材係古賀職員
農業機械係吉田職員
前列左より 農業機械係久保係長、生産資材課高倉課長
生産資材部八巻部長、資材保管原係長、同係立花職員

[] 嘱託
< > メリワーク職員
() メリワーク臨時

由仁支所



後列左より (共済係今村職員)、経営相談係細川職員、<金融係田村職員>
<金融係三浦職員>、共済係千田職員、金融係藤本職員
前列左より 金融係井上係長、金融共済課林保課長、由仁支所中田支所長
経営相談係村上主任
右 上 部 (経営相談係辻本職員)

三川出張所



左より 金融共済係高尾職員、(三川出張所鈴木所長)
金融共済係芝山主任、<金融共済係齋藤職員>

[] 嘱託
< > メリワーク職員
() メリワーク臨時

由仁営農センター

後列左辺 (営農係北川職員)、(同系富澤職員)、資材係大松職員
販売係佐藤職員、営農係高橋(有)職員、同係富摩職員
販売係古野職員、資材係滝本職員、同係村田職員
(同係島井職員)

前列左辺 販売係高橋(正)主任、営農係酒井係長
由仁営農センター高橋センター長
[由仁営農センター柴田審議役、資材係村本係長
販売係西村係長、(資材係長澤主任)]

右上左辺 (資材係橋本職員)、(資材係鎌田職員)

() 嘱託
() メリーワーク職員
() メリーワーク臨時



栗山町農業振興公社出向

由仁土地改良センター出向

南東部普及センター出向



左より 南東部普及センター出向 秋村職員
由仁土地改良センター出向 成瀬職員
同出向 稲毛職員、(同出向 長谷職員)
栗山農業振興公社出向 佐藤部長

継立出張所



後列左より (金融貸着地職員)、同係三原職員、資材係中谷職員
同係山田職員

前列左より 金融係村中係長、継立出張所伊藤所長、資材係高橋係長

() 嘱託
() メリーワーク職員
() メリーワーク臨時

(株)メリーワーク業務部 生活課由仁店



後列左より (倉井職員)、(中村職員)、(立原職員)、(松本職員)
(矢野根職員)、(工藤職員)、(黒田(潤)職員)

中列左より (大石職員)、(黒田(美)職員)、(岩部職員)
(酒井職員)、(加藤職員)

前列左より 生活課小泉課長補佐、業務部倉知次長、(田中職員)

(株)メリーワーク総務部



左より (総務係中才職員)、(総務係富摩職員)
総務部宮川部長、(山崎常務取締役)、総務係小林主任

右上 (総務係 花井職員)

() 嘱託
() メリーワーク職員
() メリーワーク臨時

(株)メリーワーク生活課三川店



左より 増田職員、藤田職員、(佐藤職員)、(杉本職員)、(中村職員)

(株)メリーワーク生活課継立店



左より (生活課田崎職員)、(生活課同村職員)

- () 嘱託
- () メリーワーク職員
- () メリーワーク臨時

(株)メリーワーク栗山SS



後列左より (西山職員)、(佐藤職員)、(中嶋職員)
前列左より (俣庄主任)、(橋本所長)、(吉井職員)

(株)メリーワーク由仁SS



後列左より (兼田主任)、(吉江職員)、(島崎職員)
前列左より (山本職員)、(小田島所長)、(成澤職員)

- () 嘱託
- () メリーワーク職員
- () メリーワーク臨時

(株)メリーワークからのお知らせ

旧JAスタンドの給油カードについて

現在ご利用の給油所窓口にて、「旧給油カード」と引き換えに「新給油カード」を交付させていただきます。
尚、新給油カードでは、栗山SS・由仁SSどちらでもご利用頂けます。
また、生産資材取扱窓口において、「組合員認証カード」としても、ご利用頂けます。

2月の売り出し予定 Aコーフ

- 17日……Aコーフ88円均一 ~ 19日
- 20日……Aコーフ全力市 ~ 21日
- 24日……Aコーフ得の市 ~ 25日
- 27日……もう少しでひな祭り ~ 29日



JAそらち南 営農指導員のご紹介
(営農部営農指導課所属)

個々の農業を目標してお手伝いさせて頂いております。作物の機嫌が悪くなったらお知らせ下さい。

的確な状況判断のお手伝いをさせていただきます。宜しくお願い致します。



技術アドバイザー(栗山地区担当)
農学博士 尾崎政孝



営農指導員(由仁地区担当)
中村謙博

営業時間および休日について

		月～金	土曜日	日曜・祝日
本所・支所事務所 (管理部・営農部・販売部)		8:30～17:30	休日 ※販売部は原則休日とし、農産物集出荷最盛期は別途対応	
金融店舗 (由仁店・継立店・三川店共通)	金融	窓口	9:00～16:00	休日
		ATM	9:00～18:00	9:00～12:00 休日
	共済窓口	9:00～17:00	休日	
	経営相談窓口	9:00～17:00	休日	
生産資材部事務所 (由仁営農センター資材係共通)	3月第4週～5月末	8:30～17:30	終日営業 ※継立出張所は繁忙期別途対応	
	6月～10月末	8:30～17:30	午前のみ営業 ※継立出張所は繁忙期別途対応	
	11月～3月第3週	8:30～16:00	休日	
由仁営農センター (営農・販売係)	4月～10月末まで	8:30～17:30	休日 ※原則休日とし、農産物集出荷最盛期は別途対応	
	11月～3月末まで	8:30～16:00	休日	
子会社 (株)メリーワーク	事務所	8:30～17:30	8:30～12:30	休日
	栗山・由仁給油所	8:00～19:00		8:00～18:00
	Aコープ由仁店	9:30～19:00		第2日曜のみ休日
	Aコープ三川店	9:00～19:00		休日
	生活継立店	8:30～17:30	休日	

連絡先一覧

● 栗山地区

部 署		電話番号	FAX 番号
本所事務所 (管理・金融・営農・販売 ・農業情報センター・農民協議会)	代 表	72-1313	72-3364
	金 融	72-1311	72-1351
	農民協議会	72-0414	72-0414
生産資材店舗 (資材・農業機械センター)	資 材	72-2245	72-0514
	機械センター	72-0565	73-6603
縫立出張所(金融・資材・生活)	代 表	75-2226	75-2510
	生 活	77-2772	77-2772
栗山給油所		72-0680	72-5199
米麦共同乾燥調製施設		72-5570	72-7184
栗山町農産物検査場		72-3495	72-3495
玉葱集出荷貯蔵施設		72-5620	72-7300
長葱集出荷貯蔵施設		72-5585	72-5574
栗山町馬鈴しょ集出荷貯蔵センター		72-5720	72-7500
松風倉庫		72-3596	72-3596

● 由仁地区

部 署		電話番号	FAX 番号
支所事務所(金融共済・経営相談・ (株)メリーワーク・農民協議会)	代 表	83-2321	83-3234
	金 融	83-2322	83-3046
	メリーワーク	83-2362	83-3377
	農民協議会	83-2324	83-3305
Aコープ由仁店舗		83-2323	83-3304
由仁営農センター(営農・販売・資材)	資 材	87-3311	87-3543
	営農・販売	87-3312	
三川出張所(金融・Aコープ三川店舗)	代 表	87-3036	86-2961
	店 舗	87-3008	87-3008
由仁給油所		83-3700	82-2320
米穀乾燥調製貯蔵施設「米賓館」		82-4150	82-4150
穀類等乾燥調製貯蔵施設		86-2170	-
古山農産物検査場		87-3263	87-3263
農産物集出荷貯蔵施設「ポテト館」		87-3548	87-3375
由仁花き集出荷場・玉葱倉庫		83-2183	-
古山野菜集出荷施設		87-3375	-
古山トラックスケール		87-3020	-

由仁

Yuni

1/27 第52回由仁町農協青年部通常総会
由仁町農協青年部



1/20 第53回由仁町農協女性部通常総会
由仁町農協女性部



青年部・女性部総会にて合併議決承認

栗山

Kuriyama

1/27 第57回栗山町農協女性部定期総会
栗山町農協女性部



1/20 第53回栗山町農協青年部定期総会
栗山町農協青年部



JA由仁町、JAくりやまの青年部・女性部の定期(通常)総会が開催されました。

2月2日のJA合併に合わせて青年部、女性部もそれぞれ合併し、一本化するため、総会では合併の承認、役員を選任等が審議され、それらを含め議案内容すべて満場一致で可決されました。

今後は、新生JAそらち南の青年部、女性部として部員が一致団結をし、あらゆることに挑戦し共同の力で青年部、女性部活動を盛り上げていけますよう宜しくお願い致します。

クルマ買うなら
JAバンクの

マイカーローン

キャンペーン期間

2009. 2/2 (月)
2009. 6/30 (火)

	(店頭表示金利)	(キャンペーン金利)	(最優遇金利)
変動金利	年 2.65%	年 2.30%	⇒ 年 2.10%

※上記利率はお借入れ当初に適用されるものです。適用金利は年2回見直しさせていただきます。

	(店頭表示金利)	(キャンペーン金利)	(最優遇金利)
固定金利 (3年以内)	年 4.00%	年 2.55%	⇒ 年 2.35%

※お借入金利は、キャンペーン期間内にお申込みをされた方を対象と致します。
 ※優遇金利適用中にご返済の滞りなどが発生した場合には、優遇金利の適用を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。
 ※基準金利：平成21年2月2日現在



- お使いみち
自動車・バイク購入資金（ともに中古車を含む）またはご購入に付帯する諸費用
自動車等の点検・車検・修理費・免許の取得費用
※ただし、営業用自動車は除きます
- ご利用いただける方
満20歳以上の方 税込年収が150万円以上ある方
保証会社の保証が受けられる方
- ご融資金額
500万円以内 ※所要金額の範囲内（1万円単位）
- ご融資期間
6ヶ月以上7年以内（固定金利型は3年以内）
- ご返済方法
元利均等返済（月払方式またはボーナス月増額返済併用方式）
- 担保・保証
担保や保証人は原則不要です。ただし、当JAが指定する保証機関の保証が必要です
※保証料が別途必要になります（保証料率 年1.5%前取）

- ご返済額
店頭にて返済額の試算を承っております
- ご用意いただく書類
☆見積書 ☆運転免許証・健康保険証
☆源泉徴収票・所得証明書
☆その他書類が必要となる場合がございます

【キャンペーン適用項目】（詳しくは窓口までお問い合わせ下さい）
 ①当JAにて給与振込（月額の50%以上）をご利用中または今後ご利用いただける方 ②JAカード（一体型）またはJAカードローンをご利用中または今後ご利用いただける方 ③自動車共済契約または長期共済契約をご利用中または今後ご契約いただける方 ④当JAにて公共料金の自動振替を3ヶ以上ご契約中または今後ご利用いただける方 ⑤当JA経済部経由でご購入いただける方 ⑥当JAにて准組合員となられている方または今後ご加入いただける方 ⑦当JAの組合員の方または今後ご加入いただける方
 ※各項目にそれぞれ弾力幅を決めさせていただきます。
 ※尚、利幅の上限は最優遇で0.20%までとさせていただきます。

※ローン商品の詳しい内容については、当JAHP (<http://www.ja-sorachiminami.or.jp/top/index.html>) または店頭までお問い合わせ下さい。※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。※ローンをご利用中に、ご返済条件等を変更される場合には別途当JA所定の手数料が必要となります。



本所	栗山町中央3丁目104	TEL 金融部	0123-72-1311
庄仁支所	由仁町本町151番地	TEL (代)	0123-83-2321
緑立出張所	栗山町字緑立247番地1	TEL (代)	0123-75-2226
三川出張所	由仁町三川泉町5番地	TEL (代)	0123-87-3036



WTO・EPA つぼの壺

●WTO農業交渉で、なぜ米国とインド・中国は対立するのか?●

平成20年12月12日(ジュネーブ時間)、WTO閣僚会合の開催が実質的に見送られました。開催見送りの主要な要因として、今年7月末の閣僚会合の決裂と同様、先進国である米国と、途上国であるインド・中国との対立があげられます。なぜ、この3カ国は対立するのでしょうか。今月号では、米中印の3カ国関係を見ていく中で、対立する原因を考えていきたいと思ます。

<インド、中国>
国内の農業を育成したい!

対立

<米国>
もっと輸出したい!!

経済活動人口比に占める農業経済活動人口比

米国	インド、中国
1.8%に対し...	57.8%、64.3%! (2005年)

農業生産力に大きな差があります。

農業経済活動人口1人あたりの耕地面積

インド、中国	米国
0.6ha、0.3haに対し...	65.6ha!

アメリカの安い農産物が大量にインド・中国に流れ込み、農産物の低価格競争が始まるとインド・中国の農家はどうなるでしょうか...

3カ国間の貿易輸出入の相手先順

一方、3カ国の貿易輸出入関係を見てみると..(農産品以外含む)

2006年

直接に3カ国が結びついていることを見てとれます。

農業大国であるインド、中国、アメリカの3カ国で、世界の穀物の約46%を生産しています。イモ類、砂糖、果実、野菜、肉類、乳製品、綿花でも、生産量世界第5位以内に入っています。インド・中国では機械化も進んでおらず、同国の小規模農業者は、まだ米国の安い農産物と競争できる力を持っていません。インド・中国における農業問題は、自国農業者の生活を守るためにも、WTO交渉で決めて妥協できない死活問題と言えます。

<考える部屋>
WTO農業交渉は、窮乏で苦しむ途上国の農業育成を目的に開始された交渉です。しかし、皆様の目には、今のWTO農業交渉はどのように映っていますか...

WTO・EPA つぼの壺



●ドーハ・ラウンド合意は食料危機を解決しない(国連中間報告)●

平成20年12月17日、国連人権理事会の食糧問題担当顧問は、WTO合意が農業に及ぼす影響に関する中間報告を発表しました。最終報告は平成21年3月に発表されます。中間報告の内容は、ドーハ・ラウンド合意は食料危機を解決しないとするものです。今月号では、国連人権理事会の中間報告の概要をお伝えいたします。



国連人権理事会とは？

2006年に設立された国連機関の1つ。国際社会の人権状況を改善するため、深刻かつ組織的な人権侵害などに対処する常設理事会です。理事会は47カ国で構成されており、日本も理事国に選出されています。

● 国連人権理事会の中間報告(概要) ●

1. WTOのドーハ・ラウンド合意は、構造的な問題が解決されていないため、食料危機の再来をさまたげることにはならない。
2. 国際貿易には食料を得る権利という考えがまったくなく、農業に関する現行のWTO合意は世界食料問題の解決に失敗しているのが何よりの証拠。
3. 食料不足に見舞われている世界の9億6300万人のうち、半分は小規模農業従事者である。本来ならこれらの人々が、農業合意の恩恵を最大限受けられるはずなのに、実際には、国際貿易で利益を得たのは、専ら強国の一握りの農業従事者である。
4. 食料自給の準備が整っていないにもかかわらず、貿易の自由化を開始された途上国は、輸入品の流入で国内の農産物価格低下に見舞われており、先進国の生産性に太刀打ちができない国内の農業者に打撃を与えている。

ドーハ・ラウンドは、飢餓で苦しむ途上国の農業育成を目的に開始された交渉

世界の飢餓人口の推移



1996年のローマ世界食料サミットでは、2015年までに世界の飢餓人口を半分に減らす公約を185カ国でしました。しかし、上の図のように、世界の飢餓人口は年々増加しています。

<考える部屋>

小さい頃、小正月に刈り取り跡の残る田んぼで、竹を組み込んで門松などを焼く「とんど(地方によって呼び名は異なる)」という火祭りをしたのを覚えています。歌を歌いながら田植えを手伝ったこともありました。しかし、最近故郷に帰っても、田んぼが減ったこともあり、そういった風景を目にしなくなりました。今、改めて思い出すと、田んぼは米を作るだけでなく、その地域の文化も、次世代へ継承する役割を果たしていることを学びます。

文化は、次世代に継承するべき、その地域の大切な歴史と育みです。皆さまの地域で、田んぼに関係する文化はどのようなものがありますでしょうか。今も子供たちに継承されてますでしょうか。

第1回理事会報告

二月の行事

組合員の動き

日時 平成21年2月2日(月)

午前9時20分より第1回理事会が開催され、原案通り承認されました。

議案一号

そらち南農業協同組合設立委員会からの事務引継ぎについて

議案二号

そらち南農業協同組合設立委員会の収支決算結果に伴う残預貯金の処理について

議案三号

組合長理事、専務理事の選任について

議案四号

代表理事の選任について

議案五号

学識経験者の選任について

議案六号

主たる事務所及び従たる事務所の地番について

議案七号

参事の選任について

2日

第1回理事会、開所式・発足式

3日

管内理事研修会

管内組合長会議、農水意見交換会

5日

由仁町花き生産組合通常総会

6日

業務推進会議、管内組合長会議

10日

三川千歳石油取締役会

農協青年部設立総会

13日

南空知花き生産組合

青年部南々ブロックOB会

16日

地区別組合長会議

18日

由仁町富農懇談会

20日

第2回理事会

22日

栗山地区種馬鈴しよ研修会

24日

企画会議、由仁町農業委員会

26日

第1回総務委員会

第1回経済委員会

第1回農家経済再建対策委員会

第2回理事会

27日

ゆに減農薬米生産組合20周年記念式

▽正組合員戸数 991戸

▽組合員数 4,828名

正組合員数1,631名

法人 45名

准組合員数3,197名

団体 34名

(2月2日現在)

★おくやみ申し上げます。

亡くなった方 年令 住所

北村 基省 30才 由仁町本三川

斉藤ハルエ 98才 由仁町川端

木戸 キワ 97才 由仁町熊本

中川 博 84才 栗山町滝ノ下

伊藤ヒサエ 92才 栗山町阿野呂

佐藤 孟子 91才 由仁町本三川

河合 清 66才 栗山町御園

西川ミドリ 88才 栗山町杵白

J A 共済事故件数

▽平成20年度累計事故件数

20年2月(21年1月末日)

自動車 368件

生命系 380件

傷害 41件

建物系 18件

総計 807件

編集後記

ついに二月二日より二JAが合併し、「JAそらち南」が誕生しました。

本所事務所も配置替えをし、組合員の皆様方に気持ちよく、気軽に来所頂けるよう職員一同お待ち申し上げております。

また、第一号として、合併記念号の発刊にあたり、数々の皆様方のご協力・ご指導に対し、お礼申し上げます。

これからは、管理部企画審査課の広報担当が中心となり皆様方のごころへ取材等でお世話になると思いますのでご協力よろしくお願いたします。

管理部企画審査課

課長 稲田 昌史

主任 佐々木博文

※栗山地区の皆様へ 今後のくみあいだよりにつきまして、毎月のクミカン報告書に同封し各戸へ直接送付することに切り替りますので、ご報告申し上げます。



そらち南 くみあいだより
2009 2月号 Vol.1

■発行 2009.2.13

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/72-1313 FAX/72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷